

さんらん

散乱

■ 用語解説 ■

一般的には光などの波や粒子がターゲットと衝突あるいは相互作用して反射したり、方向を変えられることを散乱と呼ぶ。X線や中性子線などでは波長は短いので、物質の結晶格子で回折が発生して結晶格子間隔と波長から決る特定の向きに曲げられることを散乱と呼ぶ。散乱データには結晶格子の情報が含まれているので、それぞれX線散乱、中性子散乱と呼び物質の解析に利用される。